

## 安全データシート

EC規定No. 1907/2006に拠る

## PowerBooster MPA

加工された日付: 25.01.2018

製品コード: 090605-CN

ページ 1 の 8

## 1 化学品及び会社情報

## 製品識別名

PowerBooster MPA

## 追加商標名

vormals/ old name: Alk M, Alkalisator M

## 物質または混合物の従来から確認された用途、および使用を差し控えるようにアドバイスする用途

## 用途

p h 調節機、凝集剤、沈殿剤、中和剤などの製品

## 安全データシート作成者の詳細

会社名称:	kolb Cleaning Technology GmbH	
街路名:	Karl-Arnold-Str. 12	
住所:	D-47877 Willich	
電話番号:	+49-2154-947938	F A X 番号: +49-2154-947947
電子メール:	info@kolb-ct.com	
担当者:	Herr Linker	電話番号: +49-2324-97980
電子メール:	christian.linker@kolb-ct.com	
インターネット:	www.kolb-ct.com	
担当部門:	Labor/ QS	

## 警察署・消防署への非常電話番号:

+49/ (0) 23 24/ 979817 (EU)  
+61 4 19 809 805 (Australia)  
+1 970 443 9233 (USA)  
Schweiz: 145

## 詳しい情報

Australia:	USA:
kolb Cleaning Technology AP PTY LTD	kolb USA LLC
6/150 Canterbury Road	410 Sunset, Unit C
NSW 2200 Bankstown	80501 Longmont – CO
Phone: +61 2 97900273	Phone 001- 970-532-5100
Mobile +61 4 19 809 805	Mobile: 001- 970-443-9233

## 2 危険有害性の要約

## 物質または混合物の分類

## EC 規制 No. 1272/2008

危険有害性カテゴリー:

急性毒性: 急性毒性 4

急性毒性: 急性毒性 4

急性毒性: 急性毒性 4

皮膚腐食性/刺激性: 皮膚腐食性 1A

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性: 眼に対する損傷性/刺激性 1

特定標的臓器毒性 ( 単回ばく露 ): 特定標的臓器/全身毒性 ( 単回暴露 ) 3

危険有害性情報:

飲み込んだり, 皮膚に接触したり, 吸入すると有害。

呼吸器への刺激のおそれ。

重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷。

## 安全データシート

EC規定No. 1907/2006に拠る

### PowerBooster MPA

加工された日付: 25.01.2018

製品コード: 090605-CN

ページ 2 の 8

#### ラベル要素

EC 規制 No. 1272/2008

ラベルに表示されなければならない有害成分

2-aminoethanol; ethanolamine

注意喚起語: 危険

危険有害絵文字:



危険有害性情報

H302+H312+H332 飲み込んだり、皮膚に接触したり、吸入すると有害。

H335 呼吸器への刺激のおそれ。

H314 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷。

危険の予防

P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

P280 保護手袋 / 保護衣 / 保護眼鏡 / 保護面を着用すること。

P301+P312 飲み込んだ場合：気分が悪いときは医師に連絡すること。

P330 口をすすぐこと。

P331 無理に吐かせないこと。

P303+P361+P353 皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を流水 / シャワーで洗うこと。

P312 気分が悪いときは医師に連絡すること。

P363 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。

P364 そして再使用する場合には洗濯をすること。

P304+P340 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

P310 直ちに医師に連絡すること。

P305+P351+P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

他の危険有害性

情報は何もない。

### 3 組成及び成分情報

混合物

危険有害成分

CAS番号	化学名	数量
	GHS 分類	
141-43-5	2-aminoethanol; ethanolamine	50-85 %
	Acute Tox. 4, Acute Tox. 4, Acute Tox. 4, Skin Corr. 1B; H332 H312 H302 H314	

HおよびEUH条項の表記: 16章を参照すること。

### 4 応急措置

必要な応急手当の記述

一般情報

応急処置: 自己防護に留意すること! 当事者を、危険区域から連れ出し、寝かせること。

## 安全データシート

EC規定No. 1907/2006に拠る

### PowerBooster MPA

加工された日付: 25.01.2018

製品コード: 090605-CN

ページ 3 の 8

#### 吸い込んだ後に

新鮮な空気を入れること。疑わしい場合は必ず、または、症状が現れている場合は、医師に相談すること。

#### 皮膚に付着した後に

皮膚に触れたら、ポリエチレングリコールで直ちに洗い流し、その後、多量の水で洗浄すること。汚染された衣類を直ちに全て脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。医師の処置を必要とする。

#### 目に付着した後に

眼に触れたときは、直ちに、瞼を開けた状態で10～15 minの間、眼を流水で洗浄し、眼科医の診察を受けること。

#### 嚥下後

直ちに口をすすぎ、たくさん水を飲むこと。無理に吐かせないこと。ヒトに及ぶおそれのある有害な作用および発生しうる症状: 胃穿孔。直ちに医師の診察を受けること。中和剤を飲ませてはならない。

#### 最も重要な症状および作用、急性および後発性

情報は何もない。

#### 緊急治療および特別処置が必要な兆候

症状に応じて処置すること。

## 5 火災時の措置

#### 消火剤

##### 適切な消火剤

消火対策を、周辺地域に適合するよう調整すること。

#### 物質または混合物特有の危険有害性

発火性ではない。

#### 消防士のための事前注意事項

自給式呼吸器具及び化学防護服を着用すること。全身防護服。

#### 追加の指摘

ガス/蒸気/霧は、水を霧状に噴射して沈降させること。汚染された消火用水は、分別して回収すること。排水管や自然水系に流入させないこと。

## 6 漏出時の措置

#### 人体に対する予防措置、保護具および緊急時措置

十分に換気すること。ガス/煙/蒸気/エアロゾルを吸い込まないこと。皮膚、眼、衣服との接触を避けること。個人用の保護具を使用すること。

#### 環境に対する予防措置

下水道、あるいは自然水系に流入させないこと。

#### 封じ込めおよび浄化方法と機材

液体を凝固させる材質（砂、珪藻土、酸結合剤、万能接着剤）を用いて、取り除くこと。その受け入れた物質は、廃棄物処理の章に従って、取り扱うこと。

#### 他のセクションを参照

安全取扱い: 参照箇所 節 7

個人用保護具: 参照箇所 節 8

廃棄物処理: 参照箇所 節 13

## 7 取扱い及び保管上の注意

#### 安全な取扱いのための予防措置

## 安全データシート

EC規定No. 1907/2006に拠る

## PowerBooster MPA

加工された日付: 25.01.2018

製品コード: 090605-CN

ページ 4 の 8

**安全取り扱い注意事項**

包装していない製品を取り扱う際は、局所吸引を備えた装置を使用しなければならない。ガス/煙/蒸気/エアロゾルを吸い込まないこと。

**火災および爆発防護に関するアドバイス**

特別な防火対策は、必要ではない。

**配合禁忌等、安全な保管条件****倉庫と容器の需要**

容器は、密閉した状態を保つこと。鍵をかけて保管すること。資格者のみが立ち入ることのできる場所に貯蔵すること。高濃度の箇所では、十分な換気と局所排気を行うこと。

**共同貯蔵に関する注意事項**

特別な予防措置は必要ではない。

**8 ばく露防止及び保護措置****管理パラメーター****曝露防止****適切な工学的制御**

包装していない製品を取り扱う際は、局所吸引を備えた装置を使用しなければならない。ガス/煙/蒸気/エアロゾルを吸い込まないこと。

**保護・衛生対策**

汚れが付着し、濡れた衣服は、直ちに脱衣すること。皮膚を保護するための計画を作成し、遵守すること！休憩前や就業後は、手と顔を念入りに洗うこと、必要であればシャワーを浴びること。作業時には、飲食をしてはならない。

**眼/顔面用の保護具**

適切な眼の保護: ゴーグル。

**手の保護具**

化学物質を取り扱う際には、4桁の検査番号を含むCE表示のついた化学物質用保護手袋に限り、着用しなければならない。化学物質用保護手袋は、職場で扱う危険物質の濃度や量に応じて、適したものを選ばなければならない。前述した保護手袋を特別な用途に使用する場合、手袋の製造者に、化学物質耐性について確認することが望ましい。

**皮膚の保護**

適切な保護衣を着用すること。

**呼吸器の保護**

換気が十分でない場合には、呼吸用保護具を着用すること。

**9 物理的及び化学的性質****基礎物理および化学特性の情報**

物質の状態:	液体の
色:	無色 - 黄色
臭い:	アミン

**試験方法**

pH値 (で 20 °C): 12,5

**状態の変化**

融点:	確定されていない
沸点, 初留点及び沸騰範囲:	110-135 °C

## 安全データシート

EC規定No. 1907/2006に拠る

## PowerBooster MPA

加工された日付: 25.01.2018

製品コード: 090605-CN

ページ 5 の 8

引火点:	[ 9.2 ] °C
<b>引火性</b>	
固体:	非該当
ガス:	非該当
爆発下限:	確定されていない
爆発上限:	確定されていない
発火点:	> 300 °C DIN 51794
<b>自然発火温度</b>	
固体:	非該当
ガス:	非該当
分解温度:	確定されていない
<b>酸化特性</b>	
燃焼を促進しない。	
蒸気圧:	10-20 hPa
密度 (で 20 °C):	1,0 g/cm <sup>3</sup>
水溶性:	溶解しやすい
<b>溶媒に対する溶解性</b>	
確定されていない	
水分係数:	確定されていない
絶対粘度: (で 20 °C)	> 30 mPa·s
蒸気密度:	確定されていない
蒸発速度:	確定されていない
<b>その他の情報</b>	
固形分濃度:	確定されていない

## 10 安定性及び反応性

**反応性**

危険有害反応可能性。

**化学的安定性**

本製品を通常の常温で保管すると安定である。

**危険有害反応性の可能性**

発熱反応 と: 酸、過酸化物、酸化剤。

**避けるべき条件**

(一つも、何も、誰も) ない / (一つも、何も、誰も) ない

**不適合物質**

から遠ざけておく: 酸、酸化剤、過酸化物。

**危険有害性のある分解生成物**

既に知られた有害分解製品はない。

## 11 有害性情報

**毒性情報**

安全データシート

EC規定No. 1907/2006に拠る

PowerBooster MPA

加工された日付: 25.01.2018

製品コード: 090605-CN

ページ 6 の 8

ATEmix 算出した

急性毒性の推定 (経口の) 1782,4 mg/kg; 急性毒性の推定 (皮膚の) 1205,9 mg/kg; 急性毒性の推定 (吸い込んで蒸気) 12,94 mg/l; 急性毒性の推定 (吸い込んで エアロゾル) 1,765 mg/l

急性毒性

CAS番号	化学名				
	曝露の経路	投与量	種	源泉、出典	方法
141-43-5	2-aminoethanol; ethanolamine				
	経口の	LD50(50%致死量) 1515 mg/kg	ネズミ		
	皮膚の	LD50(50%致死量) 1025 mg/kg	イエウサギ	IUCLID	
	吸い込んで 蒸気	急性毒性の推定 11 mg/l			
	吸い込んで エアロゾル	急性毒性の推定 1,5 mg/l			

テストに関するその他のインフォメーション

この混合物はEC指令No 1272/2008 [CLP]において、危険性を有すると評価される。

12 環境影響情報

毒性

その製品は、(で)ない: 生態毒性。

CAS番号	化学名					
	水生有毒	投与量	[h]   [d]	種	源泉、出典	方法
141-43-5	2-aminoethanol; ethanolamine					
	急性魚毒性	LC50(50%致死濃度) 150 mg/l	96 h	Onchorhynchus mykiss	IUCLID	
	藻類毒性	ErC50 22 mg/l	72 h	Desmodesmus subspicatus		
	ミジンコ毒性	EC50 65 mg/l	48 h	Daphnia magna		

残留性と分解性

その製品は、検査されなかった。

生物蓄積性

その製品は、検査されなかった。

n-オクタノール / 水分係数

CAS番号	化学名	Log Pow
141-43-5	2-aminoethanol; ethanolamine	-1,91 (25°C)

土壌中の移動度

その製品は、検査されなかった。

他の有害影響

情報は何もない。

## 安全データシート

EC規定No. 1907/2006に拠る

## PowerBooster MPA

加工された日付: 25.01.2018

製品コード: 090605-CN

ページ 7 の 8

## 詳しい情報

環境への放出を避けること。

## 13 廃棄上の注意

## 廃棄物処理方法

## 廃棄の勧告

下水道、あるいは自然水系に流入させないこと。廃棄物は該当法規に従って廃棄すること。

## 汚染した包装

十分な水で洗い流すこと。完全に中身が空の包装容器は、再生利用に引き渡すことができる。

## 14 輸送上の注意

## 海上輸送 (IMDG)

UN番号:	UN 2491
正式の国連輸送名:	ETHANOLAMINE SOLUTION
輸送における危険有害性クラス:	8
包装等級 ( P G ):	III
危険物ラベル:	8
特別な設備:	223
量制限:	5 L
微量:	E1
EmS:	F-A, S-B

## 空輸 (ICAO-TI/IATA-DGR)

UN番号:	UN 2491
正式の国連輸送名:	ETHANOLAMINE SOLUTION
輸送における危険有害性クラス:	8
包装等級 ( P G ):	III
危険物ラベル:	8
特別な設備:	A3 A803
量制限-乗客:	1 L
Passenger LQ:	Y841
微量:	E1
IATA梱包方指示-乗客:	852
IATA最大数量-乗客:	5 L
IATA梱包指示 ( 貨物機 ):	856
IATA最大数量 ( 貨物機 ):	60 L

## 環境危険有害性

環境に有害である: いいえ

## 使用者のための特別な予防措置

警告: 腐食性の強い。

## MARPOL 73/78 の付属文書 II および IBC Code に準拠するバルク輸送

非該当

## 15 適用法令

## 安全データシート

EC規定No. 1907/2006に拠る

## PowerBooster MPA

加工された日付: 25.01.2018

製品コード: 090605-CN

ページ 8 の 8

**物質または混合物に固有の安全、健康および環境に関する規則/法律****追加の指摘**

注意すること: 850/2004/EC, 79/117/EEC, 689/2008/EC

**国内規定情報**

従業制限: 若年層への従業制限に注意する。  
妊婦及び授乳中の母親の従業制限に注意する。

水に与える有害性等級 (ドイツ): 1 - 水の汚染力は弱い

皮膚吸収/感作: 表皮からすぐに浸透し、中毒を起こします。

**16 その他の情報****略称と頭字語の説明**

ADR: Accord européen sur le transport des marchandises dangereuses par Route  
(European Agreement concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

GHS: Globally Harmonized System of Classification and Labelling of Chemicals

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

ELINCS: European List of Notified Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service

LC50: Lethal concentration, 50%

LD50: Lethal dose, 50%

**HおよびEUH条項の表記(番号および全文)**

H302 飲み込むと有害。

H302+H312+H332 飲み込んだり、皮膚に接触したり、吸入すると有害。

H312 皮膚に接触すると有害。

H314 重篤な皮膚の薬傷及び目の損傷。

H332 吸入すると有害。

H335 呼吸器への刺激のおそれ。

**詳しい情報**

この安全データシートの記述は、印刷時点における最良の知見に基づいている。その情報は、この安全データシートに記載されている製品の貯蔵、加工、運搬および処理の際、安全にとりあつかうための手がかりとなるはずで、その記述は、他の製品に適用することはできない。その製品が他の材料と混ざり合う、または加工されるかぎりでは、又は工程の場合、本製品安全データシートに記載された情報は新しく作られたどんな物質に対して必ずしも有効ではない。